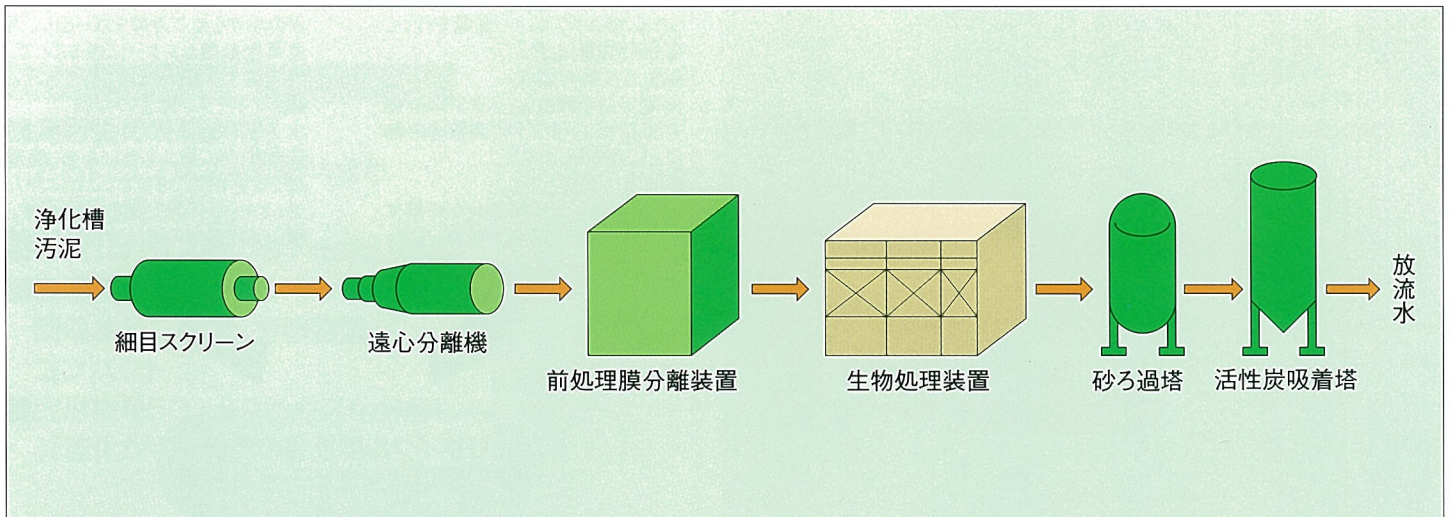


浄化槽汚泥混入比率80%以上の 処理に応えるシステムです。

特長

- 生物固定床の採用
- 運転が容易
- 処理水が安定
- 維持管理費が安い
- コンパクトな施設
- 部分適用が可能



処理プロセス

受入貯留設備

処理場に運ばれた浄化槽汚泥は、まず細目スクリーンでゴミが除かれます。

固液分離設備

遠心分離機で繊維分や固形物を取り除き、前処理膜分離装置でBODや有機性窒素等を含む固形性汚濁物質を徹底的に除去します。

生物処理設備

微生物の働きで溶解性の窒素を除去します。

高度処理設備

ろ過装置・活性炭吸着設備でCODや液の色を取り除き、無色透明な処理水にします。